不適合管理委員会報告情報〈平成23年10月14日(金)分〉

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年10月14日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. G I グレード O件

2. G II グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の 影響度合い
1	/ 	原子炉補機冷却海水系(B)の配管から海水を抜く作業の準備中、配管内の海水から硫化水素を検知した。当該配管内に貝等の付着が想定されることから配管等を清掃。	GⅢ以下
2		原子炉隔離時冷却系の定例試験時にタービン排気配管のフランジ下部にわずかな水溜りを確認した。当該事象の原因を調査および当該配管を点検・修理。なお、当該定例試験は正常に終了しており機能の健全性 は確認されている。	

3. GⅢグレード 14件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)において、ディーゼル機関廻りの潤滑油ラインのフランジ部に油のにじみを確認した。当該フランジ部を点検・修理。	
2	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)において、ディーゼル機関廻りの潤滑油ラインのフランジ部に油のにじみを確認した。当該フランジ部を点検・修理。	
3	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機において、ディーゼル機関廻りの潤滑油ラインのフランジ部に油のにじみを確認した。当該フランジ部を点検・修理。	
4	1号機	換気空調系の中央制御室区域冷凍機Aが自動で停止し、その後自動起動しないことを確認した。当該冷凍機を点検・修理。	
5	1号機	補機冷却海水系海水ポンプの点検時、ケーシング、羽根車等の部品に浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
6	1号機	濃縮廃液系濃縮廃液ポンプBの出口ラインのドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を修理。	
7	2号機	換気空調補機常用冷却水系の冷凍機(B)油圧調整弁の配管接続部に油のにじみを確認した。当該接続部 を点検・修理。	
8	2号機	換気空調系の原子炉区域給気隔離弁(B)において、作動用空気ラインのフィルタ継ぎ手部から微量の空気の漏れを確認した。当該継ぎ手部を点検・修理。	
9	2号機	所内用圧縮空気系の空気圧縮機(B)の圧力制御不調を確認した。当該事象の原因を調査。なお、空気圧縮機(A)に切替え、圧力が正常であることを確認した。	
10	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)において、ディーゼル機関廻りの潤滑油ラインのフランジ部に油のにじみを確認した。当該フランジ部を点検・修理。	
11	3号機	監視用テレビモニタ装置の点検時、一部のカメラで手動レンズ絞りの動作不良や色補正調節の不良を確認した。当該カメラを修理。	
12	3号機	取水口除塵装置廻りの監視用テレビモニタ装置の点検時、投光器カバーの固着を確認した。当該カバーを修理。	
13	7号機	制御棒駆動水圧系の代替挿入電磁弁の点検時、継ぎ手部から微量の空気の漏れを確認した。当該継ぎ手部を修理。	
14	7号機	ドライウェル露点計の点検時、計測点切替スイッチ用電源装置の電源が入らないことを確認した。当該装置を修理。	